

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス てら・こや

公表日 2025年4月4日

利用児童数 15人(2025年2月1日現在)

回収数 11(うち1 家庭数)

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10	1			人数により変わってくると思います。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10			1	毎日何人の先生で対応されているかよく わかっていません。	職員の変動があった際には送迎時などに ご挨拶をするのと同時に、おたより等で随 時お知らせをしていく。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	1		1		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	10	1			子供の成長に応じた支援をしていただ いている。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	11					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	11					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思います か。	11					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	10			1	様々なジャンルや季節を感じるプログラムが豊富 だと感じます。 様々な活動プログラムが用意されていて子どもが 喜んで通っている	引き続き、日々の活動をSNSやホーム ページで公開していく。
保 護 者 へ の 説 明 等	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	5	3	1	2		近所の公園に遊びに行くなどした際には、地域の児 童と関わる機会も出てくるため、公園に行くなどの 機会を増やしていくことを検討する。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	11					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされ ましたか。	11					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	11					
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態に ついて共通理解ができていますか。	11					連絡ノートや送迎時、情報伝達ができ ていると思います。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11					面談をしていただき、困り事への助言を いただけて助かっています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	1				
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	1		1	きょうだい向けのイベントや交流の機会 を設けて欲しい。 親子レクなど開催され、子供や保護者の 方々との交流ができて安心感がありま す。	引き続き、親子レクや保護者会、保護者研修 会などの機会を通してご家族とも交流できる 機会を設けるとともに、親子だけでなくき ょうだいも参加できるような企画を検討して いく。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10			1		困りごとの相談をしやすい環境を整えるとともに、日々の送迎時等に保護者とのコミュニケーションをとり、気軽に相談できるような関係性を意識していく。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10			1		マニュアルの周知が不十分のため、ホームページに掲載するなどして事業所での対応がわかるように整備していく。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10			1		避難訓練をした際には連絡帳にしっかりと記載するとともに、SNSやホームページなどでも周知していく。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10			1		SNSやホームページなどでも周知していく。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10	1				
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10			1		一度も通所を嫌がることなく楽しんで通っていて、とても感謝しています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11					